

三本仕立て菊の栽培～日本菊花全国大会入賞目指して～

フラワーファクトリ科 草花B班 3年

大西孝弘 辻本遼 原 俊平 泉谷航平 橋 裕晃
立石悠斗 西村優輝 福北真己人 福島星亜

1. はじめに

私たちの所属する菊・鉢物班では2年生で懸崖菊、福助菊を3年で三本仕立て菊を栽培することになっている。この三本仕立て菊を日本菊花全国大会に出展するまでに行った管理作業について紹介する。

2. 三本仕立て菊とは

盆養とも言い、大菊の最も基本的な仕立て方である。1本の苗を摘心して3本の枝を伸ばし、後の1輪を花の2/3位高く、前の2輪は同じ高さに、三つの花を同時に同じ高さに揃えて、出来るだけ巨大輪に咲かせるように育てるものである。

3. 栽培管理の記録

- 4月10日(金) 挿し穂とり 充実した茎の先端から10cmの長さの茎を折取った
- 4月13日(月) 挿し芽 長さ7cmに切断した挿し穂にルートをつけロックウールに400本挿した
- 4月28日(火) 3号鉢上げ 発根した苗を3号素焼き鉢に植え付けた
- 5月12日(金) 摘芯 茎の先端1mmを切り取り、側枝を3本以上出芽させた
- 6月15日(月) 5号鉢上げ 5号素焼き鉢に植え付けた
- 7月13日(月) 14日(火) 9号鉢上げ 180鉢を植え付けた
- 7月14日(火) 液肥散布開始、誘引開始
- 9月17日(木) 摘蕾 茎の先端の蕾を一つに、茎3本で3つの蕾にした
- 9月28日(月) インバインドつけ 3本の支柱を支えるインバインドを装着した
- 10月1日(木) クイーン土壤散布 土壤中の窒素を抜くための薬剤クイーンを散布した
- 10月8日(木) 輪台つけ 輪台をつけて花を支えた
- 10月26日(月) 日本菊花全国大会出展用菊の選定 出展用菊7鉢を選出した
- 11月 3日(火) 審査 **国華園賞**を受賞した

				
さし芽で発根	3号鉢上げ	摘芯	5号鉢上げ	9号鉢上げ
				
摘蕾	輪台つけ	学習成果発表会	日本菊花全国大会	表彰式

11月23日(火) 表彰式

4. おわりに

日本菊花全国大会での受賞を目指して3年生9人のメンバーで1年間の作業を続けてきました。そして、今年は夏の猛暑で菊の栽培が難しい状態でした。ですが、菊は見事に咲いてくれて国華園賞を受賞できたので本当に良かったです。来年は今年より上の賞を受賞できるように栽培に励みます。